



玉名市立天水中学校

学級数 7学級

生徒数 148名

玉名市小中一環教育・・・玉名市は全小中学校で小中一貫教育を進めています。

天水中学校区教育目標

ふるさと天水町に誇りをもち、たくましく生き抜く児童・生徒の育成

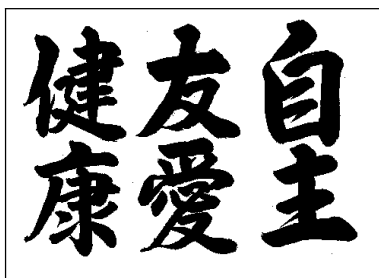
天水中学校区でめざす児童・生徒

◇自分の思いや考えを伝え合い学び合い、未来を切り拓くことができる児童・生徒

◇自他を大切にし、感謝と思いやりの心をもった児童・生徒

◇生涯を通して健康・体力づくりに積極的に取り組む児童・生徒

1 天水中プライド



【 校 訓 】



【 生徒総会 】



【 歓迎遠足 】

本校では、伝統ある校訓「自主・友愛・健康」のもと、生徒が主体となり、仲間や地域の思いを感じ、笑顔で交流し合う活動を展開しています。生徒総会では、生徒会執行部が今年度のテーマや活動内容を提案していきました。生徒主体の「絆プロジェクト」活動を通して、みんなが居心地が良く『笑顔』になれる学校を目指しています。



体育大会では、スローガン「The sky is the limit ～君の一步が未来を変える～」のもと、最後まであきらめずに全力で競技しました。その姿は、保護者や地域の方々にも勇気と感動を与えました。先輩たちから継承している応援合戦は、団長がリーダーシップを発揮し、演舞と櫓の人文字が絶妙に重なり、天水中の誇りとなっています。

さらに、地域や保護者の方々も大変協力的であり、様々な教育活動において天水中を支え、応援してもらっています。「チーム天水」を合い言葉に、ふるさと天水町に誇りをもち、ことのできる生徒育成を目指し、学校運営協議会とともに、地域と協働した学校運営を行っています。

2 学校教育目標

確かな学力を持ち 心豊かに たくましく生きる生徒の育成

教育スローガン

「絆プロジェクトの推進」～天水中ブランドの確立を目指して！



3 めざす生徒像

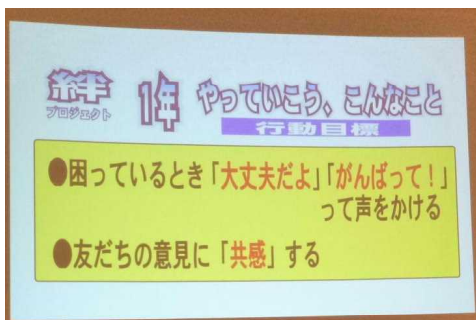
- 自ら判断して行動し、当たり前のことが当たり前にできる生徒(凡事徹底)
- 感性豊かな心を持ち、思いやりの心をもった生徒
- たくましく未来を切りひらく生徒

4 教育活動の実践・重点事項

『絆プロジェクトの取組』

絆プロジェクト①（人権集会 1 年生行動目標）

心のきずなを深める月間（6 月）では、人権学習の中で友達や学級、学年の絆について深く考えました。その学びを人権集会において各学年から発表し、活発な意見交流を行いました。また今年度初めて、人権標語コンテストを行い、仲間や他学年の標語に込められた思いを感じ取り、感性を磨く機会となりました。



絆プロジェクト②（学年ランチ）

給食委員会が企画・運営する「学年ランチ」があります。学年毎に多目的ホールで一斉に会食します。当番活動を協力したり、グループ内でおしゃべりしながら食べたりと、絆づくりに繋がりました。食や命の大切さを栄養教諭が話し、食育の推進となっています。



絆プロジェクト③（引き渡し訓練）

地域とともにある学校づくりを実現するために、自由参観週間（6/27 ～ 7/3）を設定しました。期間中は、児童民生委員の方々を始め、C,S 委員、保護者等多くの方が来校され、生徒や学校の様子を見ていただきました。また、6/30 の授業参観終了後、災害等による緊急時引き渡し訓練を初めて実施し、約 30 分で全ての生徒を保護者に渡すことができました。



絆プロジェクト④（野球会場でのメッセージ）

本校は、H30 年度県中体連大会の軟式野球会場となりました。7/21 の当日に向けて、体育委員会が中心となり「気持ちよく大会に参加して欲しい」との思いから、幾つかの取組を行いました。校舎周辺の整備、PTA 等美化作業後の草収集、グラウンドの石拾い等で環境を整えました。また、4 中学校に向けて「自分を信じ、仲間を信じ、白球に魂を込めて！」というメッセージを横断幕に掲げ、参加校の健闘を願いました。当日は、選手を始め大勢の観客で天水中は埋め尽くされ、地域との絆も深まりました。